

観光社会資本の事例

テーマ	夜は星、昼はトライアスロンで賑わう小島
【施設の状況写真】	
	
<p>市街地海側の人工島にある緑地、前面にコバルトブルーの海を配し、地元では絶好の夕涼みポイントとなっています。</p>	<p>人工島へ渡るサザンゲートブリッジは、朝夕に美しい風景を彩り、みなとに集う市民や観光客の目を楽しませています。</p>
【施設の利用写真】	
 <p>八重山星の会 大島祐さん 撮影</p>	 <p>毎年5月頃、人工島やサザンゲートブリッジ等をルートに開催されるW杯トライアスロンの様子。</p>
<p>毎年8月、緑地で開催される「南の島の星まつり」において、満点の星空を楽しむ観客。</p>	
【観光資源としての利用状況】	
<p>石垣港新港地区(人工島)は、地域住民の憩いの場として利用されるとともに、「南の島の星まつり」や「W杯トライアスロン」等が開催され、地域に多くの観光客を迎え入れています。今後は、大型クルーズ船ターミナルや人工海浜を整備して、地域の観光拠点として利用を進めていく予定です。</p>	

テーマ	夜は星、昼はトライアスロンで賑わう小島
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <p>名称 石垣港新港地区</p> <p>所在地 沖縄県石垣市八島町地先</p> <p>事業名 石垣港港湾整備事業</p> <p>事業主体 国、石垣市</p> <p>事業期間 昭和54年～平成20年代前半</p>	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>社会資本整備促進の効果</p> <p>石垣港新港地区(人工島)は、石垣港の工事により発生する土砂を受け入れ、同港の整備を促進し、八重山圏域の生活物資の安定供給や観光の発展に役立っています。</p> <p>イベントや憩いの空間創出による効果</p> <p>市街地にほど近い場所にイベント空間を利用して、「南の島の星まつり」や「W杯トライアスロン」を開催、観光メニューの創出による新たな経済効果を生むとともに、市民に快適な憩いの場を提供しています。</p>	
<p>【位置図】</p> 	
<p>【関連ホームページ】 石垣港湾事務所 http://www.dc.ogb.go.jp/ishigakikou</p> <p>石垣市都市建設部港湾課 http://www.city.ishigaki.okinawa.jp/140000/140400/</p>	